



東藤島こうみんかんだより

●人口 3,460人(男1,687 女1,773) ●世帯数 1,327戸(令和7年6月1日)
令和7年6月15日 福井市藤島町48-1-1 東藤島公民館 TEL54-0039 hfuji-k@mx1.fctv.ne.jp

学級通信 防災講座「四季折々楽」

「気象予報士から学ぶ 福井の天気と防災」

6月8日(日)に、福井テレビ「ニュースイット」でおなじみの気象予報士の村田光広氏を講師に防災講座を開催しました。この講座は公民館の四季折々楽(防災講座)と東藤島地区自治会連合会および自主防災組織連絡協議会との共催で、自治会長や防災担当者をはじめ約50名が参加しました。当地区での防災の在り方について、天気予報で伝えられる言葉の意味や命を守る防災気象情報など、普段何気なく耳にする「天気予報を生活にどう活かすことができるのか」を専門的な立場からお話しいただきました。

梅雨の時期に集中豪雨が起きやすいということから、まず、日本特有である梅雨がヒマラヤ山脈により起こる仕組みをお聞きしました。○福井では、梅雨前線が梅雨明け直前に停滞しやすいうことから、豪雨になりやすい。○線状降水帯が発生する12時間前に「線状降水帯予測情報」が発表されるので、豪雨は夜間～朝に多いことから、明るいうちに安全な場所(避難所・親戚宅・ホテル等)へ移動することが大切。○警報が発生したら意識を高めて正しい情報を確認し、警戒レベル(右表参照)4までに避難を済ませることが必要。○家の周囲が冠水してしまったら、積極的に動かず、2階以上か近くの鉄筋コンクリートの建物などに避難する。○自分の住む場所のハザードマップは、国土交通省の「重ねるハザードマップ」でも確認することができる。…など、多くのことを学びました。

気象災害から身を守るためにには、①正しい情報の確認②いつもどちらがうことが起きているという認識を持つ③他者に声をかける④日ごろの訓練が重要⑤準備・計画(防災グッズ、避難方法など)が大切だと呼びかけられました。



参加者の感想

- ☆梅雨の仕組みや冷夏・猛暑になる原因などが良くわかりました。
- ☆大きな自然災害を経験していないと、正常性バイアスが働いてしまい、避難が遅れてしまうと思った。
- 気象情報に注意し、異常を見逃さないようにしていきたい。
- ☆気象予報のプロのお話を直接お聞きでき、なるほど感じる内容が多くあった。自分の家がある地域の状況・ハザードマップを頭において、正しい行動をしたい。新たな技術により、予報精度が上がることを期待したい。
- ☆身近な天気を読み取る・情報をこまめに入手することの重要性を改めて感じた。身近な事から防災を見直す講習会を今後も続けて欲しい。
- ☆やはり避難時の声掛けは大事ですので、今後の訓練にも生かしていきたいと思います。ハザードマップをちゃんと見ます!
- ☆これから梅雨時期に入り大雨が予想されると思います。正しい情報を確認して、正しい行動、命を守る行動をとるよう、本日の話を心得て今月実施される防災訓練に参加したいと思います。

おこつたり わらつたり 何でも言える家の中

東藤島小児童作品

公民館休館日

6月15日(日)・16日(月)・23日(月)・30日(月)

7月7日(月)・14日(月)

学級通信

「おもてなし講座」

“花いっぱい運動が盛んな東藤島”を継続させ、「おもてなし」を意識した活動を行う学級「おもてなし講座」は新メンバー2人が加わり本年で11年目を迎えるました。

1回目の5月9日の学級では、サルビアやマリーゴールド、ジニアなど夏花壇用の花の種まきをしました。プラグトレイ1穴に小さな種を一粒ずつ入れる細かい手作業でしたが、手際よく進めることができました。その後遮光シートをかけ、発芽までは土の表面を乾燥させないように水やりしながら、育苗していきます。

2回目の6月4日の学級では、1回目でバラまきをした千日紅と葉ケイトウを50穴トレイに移植する作業を行いました。花壇へ定植できる大きさになるまで、施肥しながら育苗していきます。

今年も「仕事は大勢」を合言葉に、地区内外の多くの方をおもてなししたいと思います。おもてなし講座では、まだ参加者募集中です。体験型の楽しい学級ですので、一緒に花の名前や特徴を学習しながら心を癒してみませんか! 参加を希望される方は公民館までご連絡ください。



学級通信

ハンドメイドボランティア

毎月第1火曜日に集まり、「タオルケア帽子づくり」や意見交換を行っているハンドメイドボランティア活動は、7年目を迎えました。

これまで毎月50個以上のタオルケア帽子を仕上げ、昨年度は703個「グリーフケア福井」へお渡しました。

この活動は、東藤島地区的会員12人を含む県内227人がボランティア登録をしており、昨年1年間に1790個のタオルケア帽子を拠点病院に寄贈しています。

最近は、タオルケア帽子づくりで出た端切れを使ったブローチや足マットづくりもしています。タオルを寄付してくださった方のお気持ちを大切に活用できるよう「SDGs小物」として生まれ変わっています。仕上がった小物は、タオルケア帽子と同様「グリーフケア福井」へお渡しして患者様やご家族へのプレゼントとして寄贈しています。

ハンドメイドボランティアでは、新メンバーを随時募集しています。また、材料となるフェイスタオルの寄付も大歓迎です。ご自宅に使わないタオル(白無地以外の未使用で洗濯をしていないもの)がありましたら、公民館までお持ちください。



学級通信「おもてなし講座」

サツマイモの苗を植えました

5月15日は公民館横の畑に、おもてなし講座のメンバーが林町にある足羽福祉会「カラフル」の利用者の方々と一緒に「紅はるか」50本、「からゆたか」10本の苗の植付け作業を行いました。この交流活動は今年で3年目となりました。当日は水やりまで完璧に行うことができました。公民館に来られた時は、大きくなっていくさつまいもを覗いてみてください。

秋の収穫後は、公民館でも調理実習を企画する予定ですので、気軽にご参加ください。



重点目標

あいさつ・国旗掲揚・環境美化



ぐらしの提言

駐在所だより

★令和8年4月採用の
福井県警察職員の募集！

	試験名	受験資格	受付期間
行政職員	II種 警察行政	18~21歳	8/14~9/2
	少年補導	20~30歳	
	男性A 女性A	35歳以下 大学等卒業者	
警察官	男性B 女性B	18~35歳	5/23~6/19 8/14~9/2
	武道指導	18~35歳 柔剣道3段以上 取得者	

○申込方法

配布される受験申込書に必要事項を記入し、提出してください。

「福井県電子申請サービス」を利用してインターネット経由での受験申込みもできます。詳しくは、福井県人事委員会事務局ホームページ内の電子申請利用案内のページを参照してください。

○お問い合わせは、藤島駐在所もしくは福井警察署の電話におかけください。

防犯パトロール

6月21日(土)午後7時~午後9時

福井警察署 ☎52-0110

ふれあいサマーデー2025は
東藤島小学校で7月26日(土)
実施予定です!

今年は、天候に関係なく実施するために、初めての試みとして東藤島小学校体育館で実施します。内容や詳しい日程については、企画を練っているところです。後日配付のチラシをご覧ください。

移動図書館

「あじさい号」巡回日

7月2日(水)11:00~11:20

スポーツ協会コーナー

日頃より、スポーツ協会の活動につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

第76回市民スポーツ大会が6月1日から7月13日まで開催されます。第2部総合優勝を目指して12競技にエントリーをし、選手、監督、役員を含め大選手団を送ります。

応援よろしくお願いします。

参加種目

軟式野球男子・ソフトボール男子・バレーボール女子・ソフトバレー（シルバーの部）・ゲートボール混合・ソフトバレー（一般の部）・ソフトテニス男子・バドミントン男子・陸上男子女子・水泳男子女子・ボウリング男子女子・インディアカ男子女子・スティックリング男子女子

老人会主催 「ペタンク大会」開催

6月7日(土)東藤島小学校のグラウンドを会場に、老人連合会主催の第34回ペタンク大会が開催されました。10町内、17チームが参加してゲームを楽しみました。結果は、次の通りです。

- 【優勝】北野下福寿会Bチーム
- 【準優勝】藤島町藤寿会Aチーム
- 【第3位】原目寿会Aチーム
- 【第4位】三和サンサン会Aチーム



福井市東消防署

東分署からのお知らせ

令和7年度 福井市総合防災訓練の 実施について

1 実施日時

6月22日(日)
午前8:00 ~ 10:30(雨天決行)

2 実施内容

福井県嶺北北部沖を震源とする地震が発生し、福井市では最大震度7を観測、沿岸地区については大津波警報が発表されたことを想定しています。自治会連合会（自主防災会）を主体に、自治会避難場所（地域で定めた公園や広場等）や指定緊急避難場所（市が指定する小学校や公園等）へ避難を行う住民参加型訓練を実施します。



3 実施要領

午前8時にサイレンが鳴りますので、行動を開始してください。

【訓練の主な流れ（例）】

- ①サイレン吹鳴と同時に身を守る行動をしましょう。（シェイクアウト訓練）
- ②非常持ち出し品を持って、避難場所（公園や広場など）に避難しましょう。
- ③自治会長などが、点呼や安否確認をします。
- ④自治会ごとに指定避難場所である小学校へ避難します。
- 普段から避難場所・避難経路等（危険箇所）を確認しておきましょう。
- 家族で災害時の避難行動等について話し合いを持ちましょう。



（お問い合わせ）

福井市消防局 救急救助課 ☎20-3998

福井市東消防署 ☎27-0119

今号では、東藤島地区で唯一の伝統的な活動をしているグループを紹介します。

上中雅楽会

代表 藤田継一郎（追分町）

上中雅楽会（創立時は上中樂社）は、明治27年3月15日に6名の有志により設立されたと記録されています。当初は藤島町の大光寺様へ習いに行き、初出仕は同年11月27日から29日までの藤島超勝寺の御報恩講で、翌年には荒川興行寺等、超勝寺を含めて6回出仕していました。

今年の3月で創立132年となり、これまで受け継いできた先輩方の頑張りに感謝しています。現在の上中雅楽会はコロナ禍で休会・解散の危機はありましたが、令和4年に新しく3名の方が入会し、コロナ明けの令和5年に活動を再開しました。楽器は、笙（しょう）・篠篥（ひちりき）・龍笛（りゅうてき）・鞨鼓（かっこ）・鉦鼓（しょうこ）・太鼓（たいこ）の6種類で、全員練習は上中町集落センターで月2回行っています。新入会員は主に篠篥（ひちりき）を担当し、別に月2回の自主練習を続けています。初出仕を西超勝寺の御報恩講と定め練習を重ねた結果、本番では会員の知人お二人（高島さん・天谷さん）の応援もあり、どうにか無事報恩講を務めることができました。

記録に出てくる会員名は、創立した6名を含め、明治期入会は13名、大正期4名、昭和期14名、平成期9名、令和期5名の計45名が記録されています。祖父から父へ、また子どもへと3代4代と続いた家もあります。毎日が大変せわしない日々ですが、活動を縮小しても続けようとの意を一つにして、先輩のご苦労を創立132年、133、134…年と続けていきたいものです。雅楽に興味がある方は、お知らせください。

連絡先 藤田継一郎（追分町 54-1283）

または東藤島公民館（54-0039）

★上中樂社を創立した人 6名

堀田文之丞 増田駒吉 安野善之丞

河合権之助 河合鏡二 持田安太郎

★現在の会員 13名

河合文也 藤田継一郎 藤田伸一

藤田仙次 富坂正直 藤田智広 堀田浩二

増田郁夫 野村和子 木村駿孝 木村雅美

野村元積 藤田直美



親鸞上人 750回忌大遠忌
記念写真 西超勝寺
平成28年6月12日

東藤島99景より
(64報恩講)